

令和2年度第1回恵庭市社会福祉審議会・児童福祉専門部会
会議録（概要）

1. 日時 令和2年7月13日（月）13時30分～14時40分

2. 場所：恵庭市民会館 2階 大会議室

3. 出席者

【委員】小田委員・赤井委員・後藤委員・新穂委員・佐々木委員・三上委員・橋本委員・塩田委員・大久保委員・浦委員・佐野委員

【事務局】伊東子ども未来部長・高橋子ども未来部次長・高橋保健センター長・島尻子育て支援課長・佐々木子ども発達支援センター長・石上保健課長・狩野子ども家庭課長・石田子育て支援課主査・金子子育て支援課主査・中山子育て支援課主査・葛岡子ども発達支援センター主査・庄司保健課主査・小井子ども家庭課主査・前野子ども家庭課主査・高橋子ども家庭課主査

4. 内容

（1）開会

（2）部会長挨拶

（3）報告

①新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言」期間の対応（まとめ）

【質疑応答】

①の報告について

Q1 えにあすの前を通ると、学童クラブに通う子どもたちの声がよく聞こえるが、マスクの着用等、感染防止に関わる指導をしているか。

A1 感染防止対策としては来館時の検温、マスク着用のお願い、座席配置の配慮等を行っている。また、指導員が指導しながら見守りを行っている。

Q2 札幌市において保育園児に陽性者が発生したが、恵庭市での対応について考えはあるか。

A2 感染が疑われる児童の症状や接触の状況を確認し、場合によっては臨時休園も視野に入れて、千歳保健所と相談しながら対応について決定する。恵庭市としては、保育園・幼稚園・学童クラブ含め、基本的には国の通知に基づいた対応のガイドラインを作成している。その中で、児童や職員に感染者や濃厚接触者が発生した場合は、自宅待機をお願いすることとなる。

Q3 今後再び「緊急事態宣言」がされた場合、改善事項を含め、具体的な対応を考えているか。

A3 今後の対応については、国や道からこういった宣言や要請がなされるかにもよるが、現在までの対応についての全体的な検証は市として進めているところである。また、今後クラスターが発生した際の対応についても検討していきたいと考えている。

(4) 議事

- ①市立すずらん保育園民営化の進捗状況について
- ②認定こども園への移行及び新規開設について
- ③学童クラブ保護者負担金について

【質疑応答】

①の議事について

Q1 移設予定場所にあり解体された障がい者地域共同作業所は、なくなってしまうのか。

A1 4月から別の場所に移転・開設している。

Q2 以前、保育園に子どもを迎えに行った際に、現場の方から怒号のような声が聞こえて驚いたことがあった。たまたま理由あってのこととは思うが、子どもたちが怖がるのではないかと思うので、配慮をお願いしたい。

A2 承知した。他にも何かお気づきの点があれば、市担当課や園長にお伝えいただきたい。

②の議事について

移行・新規開設の進捗状況については了承され、引き続き認可を進めていくこととする。

③の議事について

検討事項については了承された。

5. その他

①報告・議事以外の意見

Q 保育園の散歩について。散歩用のカートに入らず引率の保育士に手を引かれている子を見るが、安全に問題はないのか。保育園の中で遊ばせることで散歩の代用とできないのか。外へ出るのであれば引率の人数がもっと必要ではないかと思う。

A 園外での散歩は非常に重要な保育の一部であると考えている。引率の人数は改めて検討したい。また、散歩コースの安全点検や実施体制については各園に確認を求めたところだが、改めて精査をお願いしたいと考えている。

②令和2年度会議開催予定回数の周知